

グローバル社会で通用する人材になるための 宝塚西高校Can-Do(できるようになる)list (生徒用)

グローバル社会で通用する人材とは:本校では相手の文化や価値観を理解・尊重し、コミュニケーション能力と語学力を身につけ、社会に貢献できる人材をいう

聞くこと		話すこと		読むこと		書くこと	
英検	1年[英検準2級] 2・3年[英検2級]	英検	1年[英検準2級] 2・3年[英検2級]	英検	1年[英検準2級] 2・3年[英検2級]	英検	1年[英検準2級] 2・3年[英検2級]
GTEC	1年[Grade3(160~)] 2年[Grade4(180~)] 3年[Grade5・6(200~)]	GTEC		GTEC	1年[Grade3・4(70wpm)] 2年[Grade4・5(90wpm)] 3年[Grade5・6(120wpm)]	GTEC	1年[Grade3(80~)] 2年[Grade4(100~)] 3年[Grade5・6(130~160)]
Grade	START	Grade	START	Grade	START	Grade	START
1	・英語による質問・指示・指導等短いものを聞き取れる。 "Stand up." "Sit down." "Come here."等	1	・日常でよく使われるあいさつや指示などの表現を使うことができる。 "Hello." "Stand up." "I'm fine."等	1	・日常生活の身近な単語で書かれた短い英文の内容を理解することができる。	1	・既習単語・既習文法を用いて簡単な英文を書くことができる。 (趣味、好き嫌い、住んでいる場所など)
2	・ゆっくりと話されたら、身近なことにに関する質問を理解できる。 (授業に関する指示・趣味や住んでいる場所など)	2	・簡単な自己紹介(氏名、学年、学校、家族、住所など)ができる。 ・相手の言っていることがわからない時に、繰り返してわかりやすく話してもらうよう頼むことができる。	2	・既に習った単語で書かれた英文であれば、返り読みをしないで英文を理解できる。 ・絵や写真つきのファストフード店のメニューなどを理解することができる。	2	・日常生活での出来事や学校生活の感想を、簡単な英文で書くことができる。
3	・ゆっくり話されたら、ALTの説明や指示に従って活動することができる。 ・すでに習った短い英文を聞いて、内容を理解することができる。	3	・簡単な語句を使って、自分の感情や感謝の気持ちなどを表現することができる。 ・日常生活の出来事や自分に関することであれば、簡単な表現でALTとやりとりができる。	3	・既に習った英文であれば、音読をしながらフレーズリーディングを用いて英文の大意を把握できる。 ・簡単なメールや、メッセージの内容を理解することができる。	3	・教科書の本文の内容について、本文の語句などを使用し簡単な意見とその理由を書くことができる。
4	・簡単な文構造の英文を聞いて、一文ずつであればその内容を理解できる。 ・地図を参考にしながら、習った英語表現を用いて、目的地までの道順を理解することができる。	4	・身近な話題について、準備をした上で、30秒程度の簡単なスピーチをすることができる。 ・自分が学んだことや経験したことであれば、簡単な表現を用いて、述べるすることができる。	4	・初めて見る英文でも、短文や単純な構文で書かれた英文を日本語に訳さず理解できる。 ・既に習った英文を、発音やリズム、イントネーションに注意しながら、音読することができる。	4	・与えられたテーマについて、自分の意見や感想を、50語程度で15分以内に書くことができる。
5	・授業で聞く天気予報や空港のアナウンスを、何度か聞けば60~70%理解することができる。 ・ゆっくり話されたら、自分が知っている外国の行事や習慣についての説明を理解することができる。	5	・地図や道案内を見ながら、習った表現を使って道順を教えることができる。 ・ゆっくり話されれば、自分の意見や考えに対する質問に、英語で答えることができる。	5	・教科書の英文を80WPM程度の速さで読み、内容を80%以上理解することができる。 ・チラシやポスターの情報を80%以上読み取ることができる。	5	・文と文をand, but, becauseなどでつなぎ、まとまりのある文章にすることができる。
6	・すでに習った少し長い英文を聞いて、日本語訳を見ずに、内容を頭に思い浮かべることができる。 ・ALTによるインタビューテストなどで、日常生活や身近な話題に関する質問を60~70%程度理解することができる。	6	・教科書で習った話題について、キーワードを頼りに、内容を大まかに説明することができる。(リテリング) ・身近な話題について、簡単な表現を用いて、個人的な意見を述べたり、友人と情報を交換することができる。	6	・まとまりのある説明、評論、物語、随筆などの内容を理解し、概要や要点を理解することができる。 ・既に習った英文を感情を込めて聞き手に内容が伝わるように音読することができる。	6	・自分の意見→理由→感想という論理的な流れのある文章を書くことができる。
7	・教科書等のリスニング活動で、初めて聞く英文でもおおまかな内容を理解できる。 ・日本語の字幕を参考にすると、映画のセリフで使われているフレーズを部分的に聞き取ることができる。	7	・自分が聞いた音楽や見た映画について、自分の考えや感想などを、理由も含めて述べるすることができる。 ・身近な話題について、友人のプレゼンテーションを聞いて、内容について簡単に質問をすることができる。	7	・まとまりのある説明、評論、随筆などを読み、各段落のトピックセンテンスやメインアイデアを理解することができる。 ・教科書の本文を読み、各段落の内容や筆者の主張を理解することができる。	7	・自分のやりたいことや学びたいことの志望動機や説明を書くことができる。 ・用途や目的にあったメールを書くことができる。
8	・自然なスピードで話されても、身近な話題なら、日常生活での会話を理解することができる。 ・テレビ番組やインターネット等に流れる英語を聞いて、トピックを推測することができる。	8	・教科書以外の物語や記事を読んで、キーワードを頼りに、内容を大まかに説明することができる。 ・身近な社会問題について、自分の意見を簡単に述べることができる。	8	・比較的に長い説明、評論、物語、随筆などを読み、80%以上理解することができる。 ・実用的な英文(ゲーム、ものの組み立て方など)を読み、理解することができる。	8	・与えられたテーマについて、自分の意見や感想を、具体例を挙げながら、100語程度で25分以内に書くことができる。
9	・自然なスピードで話されても、日常生活での会話をほぼ理解することができる。 ・海外のニュース(BBC・CNNなど)を聞いて、映像を参考にすると、内容を部分的に理解することができる。	9	・パワーポイントなどを用いて、身近な社会問題についてプレゼンテーションをすることができる。 ・身近な社会問題について、準備をした上で、相手と簡単な議論をすることができる。	9	・社会的な問題に関する連続した複数の段落から構成される英文を読み、各段落の内容を理解し、英文の流れを把握することができる。 ・概要や要点を把握するために流し読みをしたり、自分が欲しい情報を拾いながら、目的に応じて読むことができる。	9	・自分の意見を表す時、提示→理由→具体例→結論という論理的な英文を書くことができる。 ・日本の伝統文化を詳しく紹介する文章を書くことができる。
10	・プレゼンテーションやディベートで、身近な話題であれば、長い話や複雑な議論の流れを60~70%理解することができる。 ・海外のニュースを聞いて、映像を参考にすると、内容を60%~70%理解することができる。	10	・身近な社会問題について、意見や論点を整理しながら、自分の考えを主張することができる。 ・友人のスピーチやプレゼンテーションを聞いて、概要を理解した上で、意見を述べたり質問を投げかけたりできる。	10	・時事的な話題に関する英文を110WPM程度で読み、80%以上理解できる。 ・レポート作成やプレゼンテーションのため、インターネット、雑誌、新聞から必要な情報を読み取ることができる。	10	・根拠を示しながら、複雑な文構造を含んだ、つながりのある文章を書くことができる。 ・目的、原因、結果などを示しながら、明瞭でわかりやすい内容の文章を書くことができる。
11	・プレゼンテーションやディベートで、長い話や複雑な議論の流れを60%~70%程度理解することができる。 ・ALTに自然なスピードで話されても、社会性のあるトピックをほぼ理解することができる。	11	・授業で扱ったテーマをもとに、自分なりの新しい視点を加えて、プレゼンテーションをすることができる。 ・英字新聞の記事を読んで、概要を説明することができる。 ・ALTと幅広い話題について十分に会話を続けることができる。	11	・時事的な話題に関する比較的に長い英文を、知らない語句を推測したり、背景知識を活用しながら、理解することができる。 ・海外滞在や留学に関する必要な情報や手続き書類を理解することができる。	11	・与えられたテーマについて、自分の意見や感想を、筋道だった議論を展開しながら、120語程度で25分以内に書くことができる。
12	・プレゼンテーションやディベートで、長い話や複雑な議論の流れを80%以上理解することができる。 ・海外のニュースを聞いて、詳しい内容を理解することができる。 ・海外の映画やドラマなどを、字幕なしで80%以上理解できる。	12	・英字新聞の記事を読んで、その内容を詳しく説明し、さらに自分なりの意見を述べるすることができる。 ・プレゼンテーションを行い、聞き手からの意見を聞きながら、同意・反論を根拠とともに流暢に行うことができる。	12	・英語の長編の小説などの文芸作品を味わいながら読むことができる。 ・時事問題に関する英語のホームページを読んで、80%以上理解することができる。	12	・時事的な話題や社会的な問題に関して、賛成・反対の意見を、理由を添えて書くことができる。 ・明瞭で説得力のある論理展開があり、自分なりの表現を含みながら、読み手に効果的に伝わる文章を書くことができる。

Congratulations! Now, you have completed the Takarazuka Nishi High School Can-Do Statements!